

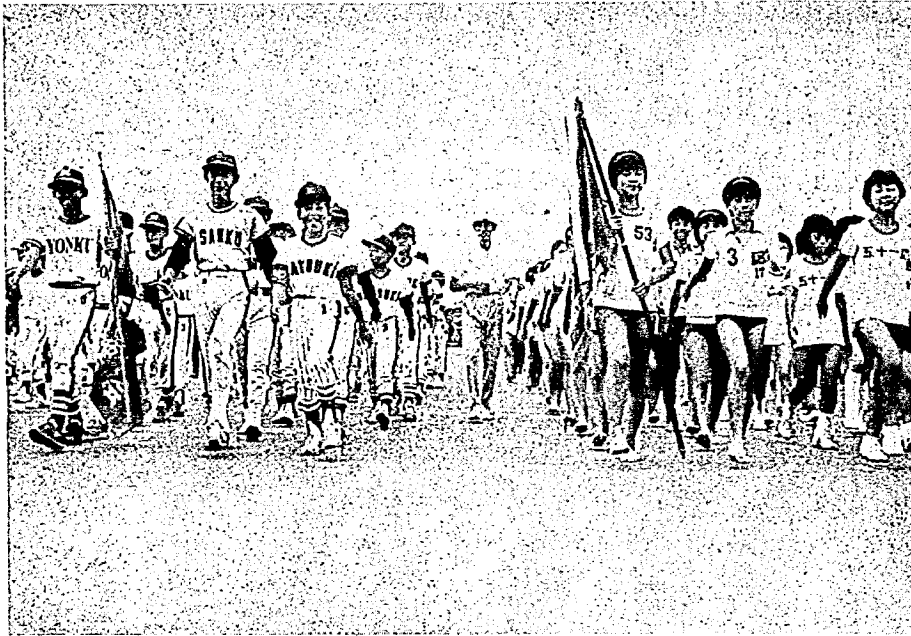
だめだか報

9/15

No.291

毎月1日・15日発行

発行 新潟県亀田町役場 電話2-111代 編集 企画 課



胸を張って入場行進……開 会 式



応援を背にうけて……ドッジボール

炎天下に競う

少年少女球技大会

さる八月二十一日、二十三日、夏休みの最後を飾る少年少女球技大会が西小学校を会場に開かれました。

開会式は午前八時三十分から行われ、真黒に日焼けした子どもたち約一、〇〇〇人が勢ぞろい。午前九時いよいよ試合開始です。

野球会場では炎天下のなか、わが子の活躍する姿をひとめ見よう

とおおぜい詰めかけ子どもたちのプレイに大きな声援、好プレイには大きな拍手を送っていました。

また、ドッジボール会場では日ごろ練習してきたものを力いっぱいだしきり熱戦を繰りひろげました。

——とじて保存しましょう——

人口のうごき

世帯数7,400(+20) 58.9.1現在

区分	人 口	出生	死亡	転入	転出
総数	28,282(+65)	33	7	147	108
男	13,771(+28)	20	1	64	55
女	14,511(+37)	13	6	83	53

住民登録人口

()は前月比

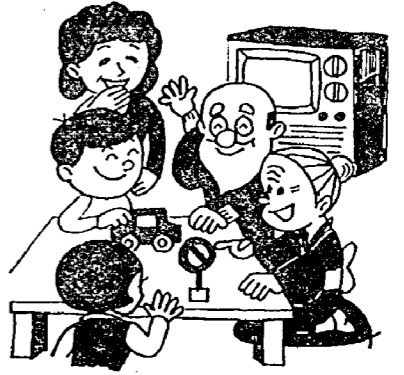
おもな記事

- 2頁・秋の全国交通安全運動 九月二十一日～三十日
- ・よい子の交通安全フエスティバル 九月二十八日町民会館
- ・老人スポーツ大会
- 3頁・盛夏を告げる甚句まつりハイライト
- ・木造り音頭と勇壮な押し合い
- ・大岩万燈まつり
- 4頁・住宅統計調査にご協力
- ・真夏のごみ収集を体験
- 5頁・少年少女球技大会熱戦の成績
- ・町史編さん室だより
- 6頁・青少年の豊かな心を育てよう
- ・公民館からお知らせ
- 7頁・随想 ガンジーの爪の垢
- ・短歌、俳句
- 8頁・行政・年金合同相談所開設

子供とお年寄りを交通事故から守ろう

秋の全国交通安全運動

九月二十一日～三十日



この機会に、それぞれの立場に交通安全運動に参加しましょう。

よい子のみなさんへ

今年も「秋の全国交通安全運動」が九月二十一日から三十日まで行われますが、「子供とお年寄りを交通事故から守ろう」が重点テーマの一つとなっています。

交通安全を語ろう
特に、子どもの交通安全は家庭からとされています。確かに学校や幼稚園においても交通安全の指導はしていますが、家庭生活の場は実践指導の機会がたくさんあります。

子どもに交通ルールが正しく身につくか、つかないかは家庭での指導が鍵です。

お年寄りと税金

国の重要な仕事の一つに社会保障があります。その中には、老人医療費の給付、特別養護老人ホームなどの充実、老人就労あっせん事業に対する助成などがあります。



が受けられます。①老年者控除：所得金額から二万円を差し引くことができます。②老年者年金控除：国民年金などの公的年金や恩給の収入金額から七万八千円を差し引くことができます。

よい子の交通安全フェスティバル

9月28日 町民会館

秋の全国交通安全運動の行事の一つとして、よい子の交通安全フェスティバルが町民会館大ホールで開催されます。

とき：九月二十八日（水）
午前九時三十分～十一時三十分
ところ：町民会館大ホール

・栄徳寺保育園鼓笛隊演奏曲
（）地上最大の作戦マーチ
（）ミッキーマウスマーチ
（）うたえパンパン
・鼓笛隊演奏曲
（）リパブリック賛歌
（）マイアミビーチルンバ
（）さらさら星
・県警音楽隊演奏会・カーカーズ

老人スポーツ大会

老人の健康保持と積極的な生きがい高め、老人の福祉増進を図ることを目的として、第六回亀田町老人スポーツ大会が次のおり開催されます。多数のご参加をお待ちしています。

9月定例町議会
9月19日開会の予定

盛夏を告げる

甚句まつりハイライト

今年で十二年目を迎えた「亀田甚句まつり」は八月五日、本町通りでにぎやかにそして華やかに繰りひろげられました。



△亀田甚句町内流し（本町通り）



△優雅な流しの輪を道いっばいに



△力強い子供地方連のはやし



△見物人も踊りに参加



△ミス新潟博も来町

木遣り音頭と勇壮な押し合い 大岩万燈まつり

大岩万燈まつりは、八月二十五日、二十六日の二日間本町目抜き通りで行われました。



△花 纏



▽激しくぶつかりあう大岩万燈

住宅統計調査にご協力を

街づくりわたしも協力 住まいの調査

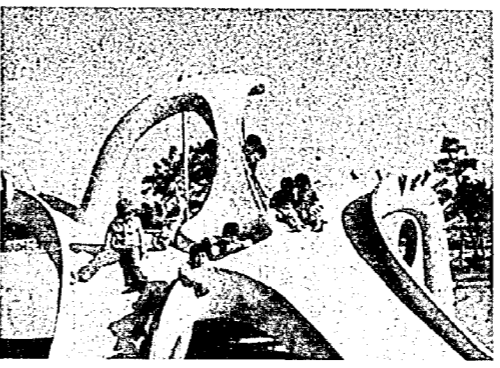


五年に一回実施される「住宅統計調査」が十月一日全国一斉に行われます。この調査は全国の約四百万の住宅、世帯を対象とした「住宅の国勢調査」といわれるもので、皆さん方の住宅や世帯の構成など、四十数項目について調査が行われます。その結果は、これからの住宅政策を進めるうえで基礎資料となります。

安心して、正しく申告してください。お願いいたします。

九月二十四日から三十日までの間に、都道府県知事が任命した調査員が、調査の対象となったご家庭を訪問し、調査票を配って、記入をお願いいたします。正しくご記入のうえ、十月一日、七日に再び調査員が訪問しますのでお渡しください。調査した事柄は、統計を作るためだけに使われず、なお、調査員や関係者が調査内容をほかの人に漏らしたりすることは、法律によって固く禁止されています。

都市緑化月間



公園はみんなの憩いの場

都市の緑と公園は、レクリエーションをはじめ日常の散策や休憩の場として、わたしたちの暮らしに欠かせない憩いの場所です。

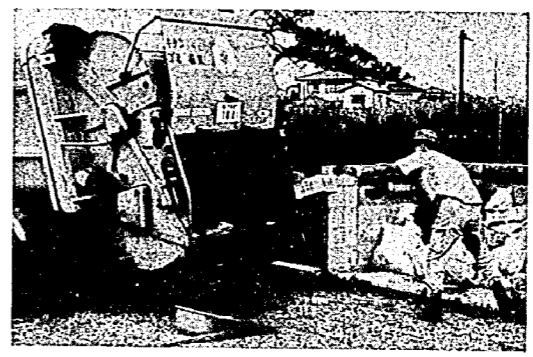
十月は「都市緑化月間」です。子供たちが緑色の絵の具をいっぱい持って街へスケッチに、そんな都市にしたいものです。現在、亀田公園は、工事中ですので、遊ばさいには十分注意してください。

今年の夏は例年になく暑かった。ゴミの量は相変わらず多く、「燃えるゴミ」と「燃えないゴミ」は頭にくるが、一か所のゴミを取り終えた後には、一時の解放感と喜びがある。

生ゴミの中に缶やビンが入っていると投げ入れた時に「カンー」「ガチャーン」とか音がし、時には捨てた人に怒りを覚える。

何事に対してもマナーを守り、集める人の身になってほしいと思います。

袋の口はよくしばって
吉田 徹矢



ゴミは分別して

ないゴミの分別さえできなかった。なぜなら「生ゴミ」はなぜ燃えるのかまた、マッソレスなどはどうして燃えないのかなど不思議でした。よく間違えることもありました。係員の指導でゴミを収集する場所を覚え、何を言われてもすぐできるようにしました。毎日の収集で特に感じたことは、袋の口をよくしばってほしいということです。

真夏の「ごみ収集を体験

アルバイト学生の感想文

集める人の身になって

小林 幸男

ゴミ収集車に初めて乗った時は、どうしたらいいのかわからなかった。でも今はマスターしたような気がする。

「燃えるゴミ」と「燃えないゴミ」は分別して

ゴミは分別して

小高 学文

この夏アルバイトをやった感想は、まずゴミの出し方が悪いということ。それは燃えるゴミの日に燃えないゴミが出ていたり、燃えないゴミの日に燃えるゴミが出ていたり、非常に困りました。

また、生ゴミの袋の中に水がいっぱい入っているとゴミを積むときに水で袋が切れてしまい、道路が汚くなり、非衛生的になってしまいます。

一人ひとりが注意をすればこの仕事も楽に能率的になると思います。

町民の皆さんも間接的ですが、この仕事を通じて今後、よりいっそうゴミの分別に注意して、きれいな明るい亀田町をつくりたいと思います。

親切の一言が暑さを解消
田代 嘉靖

ゴミ収集のアルバイトについては、去年やった友達からいろいろ聞いていましたが、自分でやってみて大変つらい仕事だなあと感

芸術祭芸文部門 作品募集

▼種目：小説・詩・短歌
俳句・川柳

▼応募資格：一般および高校生

▼応募期限：十月八日

▼送り先：新潟市一番堀通町 新潟県教育庁文化行政課

入選作品は「県民文芸」に集録し刊行します。

※詳しくは、県教育庁文化行政課へ
☎025(55)511

町史編さん室 だより

大正五年、尋常小学校を卒業すると、機屋へ奉公に出されました。家から近い機屋さんで住み込みで、一年働いて五円のお金と袋津高で作った拾せの着物一揃えを、お正月にいただいた。家に帰るのでした。当時、米の値下りで四斗で五円前後でした。テレビのドラマで、おしんが米一俵の前渡して一年奉公だったと言いますが、それを見ながら昔を思い出していました。

その頃、袋津だけで機屋が約三十軒もあって、女の子はもちろん男の子でも、学校から帰ると子守か、機屋で糸くくりのお手伝いに行っていたんです。

へかねはゴンとなる日は西へまわるヨ！
わしのちやうばが重くなるヨ！

と、朝な夜なべでトントンカラカラと、朝は四時から夜は九時頃まで織り続けたと言われた明治時代のトントンカラも、明治四十年頃、足踏織機が入ってきた、はかがいったそうです。私は一日一反がちやうばのようでした。それが一部改造されて電力で動くようになったのは、大正六七年

頃でなかったでしょうか。シャットが染の上で廻り、足踏の部分には透明人間が踏んでいるような姿で、おかしくもなりました。動力で動くようになったので、一人で二台も三台もつようになり一段と、はかがいくようになりました。

私たちの食事ですが、朝昼は麦めしにみそ汁、おかずは油みそか煮豆・菜っぱのべた煮で、夜は菜っぱ入りのぞうすいが日常でした。それでも食べるのが楽しみの一つでした。煮豆といっても、今のような砂糖は使わず塩味で、魚といえれば亀田市の日に塩いわしがつく位のもんで、一匹あればごはんが何杯も食べられました。たまにたらの頭の煮つけで、それを飯茶わんに入れて熱湯をかけて食べる。食べつくしたようでも、頭にまだ肉がくっついているので、また熱湯をかけるといい味のおつゆ(汁)がでる。骨についた肉もきれいにしゃぶりつくすんです。うまいものでした。

雇い人多ぜいで、一人ひとりのお膳を並べ真中へ大鍋と大釜がおかれ、めいめい自分で盛って食べたものです。

子供の頃は、農家でも良質米は地主におさめ、くず米を石臼にひき割りカキメシにして食べ、白米ごはんは仏様と老人、子供だけだったそうです。

思い出
袋津 田辺ミヨシ

この夏もいろいろなるスポーツ大会が行われました。毎日日曜日にはグラウンドに、コートに、コートに熱戦がくり広げられておりました。

暑さにも負けず 各種スポーツ大会終わる

- ◎町民テニス大会
八月二十一日
- 軟式男子
 - 一位 岩田 嘉樹
 - 二位 坂井利由紀
 - 三位 小形 哲一
 - 乙川 英明

- 軟式女子
- 一位 田村 浩美
- 二位 長 智子
- 三位 佐藤 幸子
- 青木 みき
- 黒石千恵子
- 若林美奈子

- ◎町民ソフトボール大会
九月四日
- 軟式男子
 - 一位 樋口 晃
 - 二位 松島 宏明
 - 三位 田中 稔一
 - 藤田 孝夫
 - 田中 稔一
 - 後藤 恭博
 - 小島 明美
 - 和岡 実
 - 松島 宏明

- 軟式女子
- 一位 小松 恵子
- 二位 佐々木千勢子
- 三位 小木 由和
- 硬式女子ダブルス
- 一位 小松 恵子
- 二位 石井 則子
- 石井みや子
- 富岡 啓子
- 小川 由和
- 中川 久子

少年少女球技大会 熱戦の成績

- 野球 55区 優勝
ドッジボール 1.3.53区
- 八月二十一日・二十三日に行われました第二十一回少年少女球技大会の成績は次のとおりです。
- ▽野球の部
- 一位：55区チーム
 - 二位：17・33・54区チーム
 - 三位：23区チーム
 - 三位：56区チーム
- ▽ドッジボールの部
- 一位：1・3・53区チーム
 - 二位：4・22区チーム
 - 三位：55区チーム
 - 三位：23・25・52・56区チーム



よろこびの55区チーム



優勝した1.3.53区チーム

親子ソフトボール大会

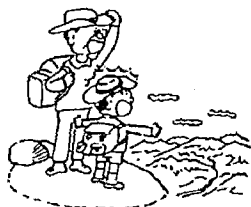
八月二十八日
今年からチーム編成にお父さんを加えることにし、お母さん四人、お父さん一人子ども四人とした親子ぐるみの大会も二十八日チームの参加で楽しい大会でした。

Aブロック
一位 23区A
二位 53区

第二亀田早通 団地募集中!

申し込みは九月二十一日までです。役場企画課または新潟県住宅供給公社分譲課へお早めに申し込みください。

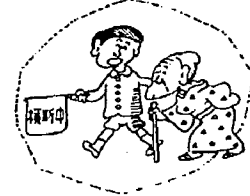
青少年の豊かな心を育てよう



自己中心的でわがままそのうえ甘えた考えを持っている。最近の子供たちについて、こうした傾向を指摘する人が多いようです。そして、現代の子供たちに欠けているのが他人を思いやる心だといわれています。

子供たちが、日常の生活を通して「豊かな心」をはぐくみ、社会の一員として「他人を思いやる心」を身につけるためには、学校、家庭、社会が連携を取りつ、それぞれの教育的役割を果たすことが大切です。そして、ふだんから美しいものを素直に美しいと感じ弱いのに対しては、弱いの気持ちを抱かせながら、他人を思いやる心を芽生えさせ、育てていくことが必要です。

他人を思いやる心



家庭でのしつけ、地域社会での活動を通して、次のような運動の輪を広げていきましょう。

- ・親切運動を進めよう
- ・お年寄りや体の不自由な人が困っていたら、手を差し伸べよう。
- ・だれに対しても温かく接する「ニコニコ運動」を進めよう。
- ・自分の特技を提供する慰問人形団、敬老会、奉仕

キャラクターなどに参加して、地域活動を実践しよう。

感動する心を育てよう

- ・優れた絵画、音楽、映画演劇など芸術鑑賞の機会をつくろう。
- ・美しく感動的な風景の写生や写真撮影をしたり、日記をつけよう。
- ・キャンプ、登山などの野外生活を通して、自然の厳しさや恵みを実感させよう。

公民館からお知らせ

◎紙粘土人形講習会
 ♡とき：九月二十二日、二十九日
 ♡午前十時から

♡ところ：亀田町公民館
 ♡テーマ：「お出かけミナーチャン」
 ♡会費：千五百円（材料費を含む）
 ♡持参する物：オロナミンC空ビン一本、輪ゴム二、三本、割りばし三、四本、ビニール風呂敷、ローラー、おしぼり、ものさし、エプロン
 ♡定員：三十人
 ♡申し込み：九月二十日までに公民館へ

歌会始めのお題「緑」

昭和五十九年歌会始めのお題は「緑」と定められました。

♡詠進要領：詠進歌は自作の歌で一人一首とし、未発表のもので半紙（習字用の半紙）に毛筆で自筆
 ♡詠進期間：十月十一日まで
 ♡あて先：〒100 東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁とし封筒に「詠進

式 図

緑 (約24センチ)

.....
 (折り目)

 郵便番号 住所
 氏名
 生年月日
 職業

緑 (約33センチ)



娘から見た父親

娘から見た場合、同性の親である母と異性の親である父と、かなり違うものがあります。娘からみて父親は、多くの場合、身近に接した最初の異性で、男とはどんなものかを知ることが多いのです。

自分を好み、自分なっている年ごろの娘をもつ父親は幸せそうです。最後の恋人のような気が

娘から見た場合、同性の親である母と異性の親である父と、かなり違うものがあります。娘からみて父親は、多くの場合、身近に接した最初の異性で、男とはどんなものかを知ることが多いのです。

自分を好み、自分なっている年ごろの娘をもつ父親は幸せそうです。最後の恋人のような気が

栄養素から見た食生活

ビタミンB₁不足はかっけの原因

B₁は糖質、脂質、タンパク質が体に必要な成分になる変化を助ける栄養素です。不足するとどうなるか

ビタミンB₁が不足すると食物から体に必要な成分への変化が起きなくなったり、中途半端な変化に終わり、必要でない物質が体の中にたくさんつくられたりします。それが原因となって、食欲不振になったり、神経や心臓に異常がみられるようになります。さらにひどくなると、かっけが起り足がしびれたりむくんだりします。



どんな食品に含まれるか

ビタミンB₁を多く含む食品は、豚肉、ラッカセイ、大豆、小麦胚芽などです。

随想



ガンジューの爪の垢

茅野山 増子 賢 尚

参りました。

私が「ガンジューの爪の垢でも煎じて……」という気持ちに、なれば冗談にしろなつたというのは「ハリジャン」という言葉に出会ったからである。

カースト制度という身分制社会のインドで、その身分制社会の中に入れてもらえない最下層の人々（アウトカースト）は、今も昔も全く人間として扱われていないような状態におかれている。ガンジューは、これらの人々を、ハリジャン（光の子、神の子）と呼び、生涯の後半は、これらの人々の解放にささげたといわれています。

「ハリジャンと呼んだ」ということは、人間扱いされない人々に同情し慈善事業をしたという事と似ているようにだけれども実は全くちがって、あらゆる生命をもつものを同一視する」という所から出てきている呼び名なのだと思う。

おとしの冬、おしゃか様の遺跡をまわるインド旅行をした。インド人の案内人、クマールさんが「インドでどんなおみやげを買いたいですか。私が適当な店に案内しますから、何でも欲しいものを言ってくたさい。」と夕食が終ってくつろいでいる私たちによびかけた。

私は、「ガンジューの爪の垢を売っている店はありませんか。」と「そんなものを買ってどうするんです。」とクマールさんが言うので「ガンジューの爪の垢でも煎じて飲むかと思つて……」「そんならガンジューのお墓へ案内しましょう」ということで、一年中訪れるインドの人々でござったがえしているガンジューのお墓へお

この言葉が私のものの方、または人の見方を変えた。私はちょうど四十四歳であった。」という文章であった。

いつのまにか、能力や社会的地位やお金のあるなしなど、そとがわで人を判断し、差別してしまっている私は、この糸賀さんという人はちょうどガンジューの爪の垢を煎じて飲み込んでしまったような人なのではないかと思つた。

今年春、ある家の茶の間においてあった新聞に「糸賀一雄著作集」の広告を見つけた。長い間、さがしていた糸賀先生に偶然ばつたり会つたように思つた。

今、「糸賀一雄著作集」は私の目の前にある。糸賀先生という人は、精神薄弱児施設、滋賀県の近江学園長をしておられ、鈴木アナウンサーに語つた「この子達が光なのです」という言葉は、近江学園の玄関にある母子像を先生が「世の光」と名付けられ、この言葉の中に「精神薄弱」といわれる人たちが世の光たらしめることが学園の仕事である。精神薄弱な人たちが自身の真実な生き方が、世の光となるのであって、それを助ける私たちが自身や、世の中の人々が、かえって人間の生命の真実を目ざめ、救われてゆくのだ」と述べておられる事によるのだと思う。

とほどんな人なのかという事がずつと気にかかつて、いるんな人に聞いたりしたけれどもわからないままにすごしていた。

今年春、ある家の茶の間においてあった新聞に「糸賀一雄著作集」の広告を見つけた。長い間、さがしていた糸賀先生に偶然ばつたり会つたように思つた。

今、「糸賀一雄著作集」は私の目の前にある。糸賀先生という人は、精神薄弱児施設、滋賀県の近江学園長をしておられ、鈴木アナウンサーに語つた「この子達が光なのです」という言葉は、近江学園の玄関にある母子像を先生が「世の光」と名付けられ、この言葉の中に「精神薄弱」といわれる人たちが世の光たらしめることが学園の仕事である。精神薄弱な人たちが自身の真実な生き方が、世の光となるのであって、それを助ける私たちが自身や、世の中の人々が、かえって人間の生命の真実を目ざめ、救われてゆくのだ」と述べておられる事によるのだと思う。

俳句

粽句会

をみなへし偽をみなへし益近し梅を干すことを忘れて忙しく馬道も稲葉通りも日の盛り鳥威キラリキラリと陽を返し口ついで出でし言葉の秋めくとネットワークブルー夏服渡ブルー空輝と不在投句と卓の上朝涼のさつと眺めし予定表亀田機景気回復ビール酌む腰板に水鳥一羽づつの贅戸梅干してありこの家もこの家も白檀の扇の女盛りかなこぎれいに住まひて余生古藤片蔭の大片陰の大工衆

長谷川耕敏 長松 西瓜 大山清治郎 高橋 向山 五十嵐渡河 堀内きみい 高橋 ムツ 村尾 ひな 熊倉 静子 五十嵐みづ子 竹矢 好子 田中 和子 佐藤 妙子 山田フミ子

短歌

すがるもの持たざる砂地の昼顔は低く互みみからみつつ咲く

小出 武

落ちるまで飛んでいたのか庭の雀儼拾ひばなま暖か

吉田はるえ

朝露にかすむ山脈ほんのり

と何処に刈るや鎌の音透る

梅雨明けし朝露の中輝は鳴き目覚めたる孫と聞て聞き

高橋 ヒロ

昨夜の雨淫み寝みにたまりたる水はね散らして出勤者行く

坂爪 ナツ

何用を持ちしは知らず夕つ日に羽白く打ちて森越えゆきし

田村 忠雄

作業停電のお知らせ

九月二十八日（水）午前八時から十一時三十分

曙町三丁目：全部

曙町四丁目：大部分

曙町一丁目・二丁目：一部

古紙の回収結果

（八月二十日分）

新聞 四、二六〇部

雑誌 四六、八六〇部

計 一、七四〇部

ダンボール 一、一八〇部

一、〇四〇部

一、四四〇部

七、〇四〇部

七〇、四八〇部

心配ごと相談

♡とき：毎週火曜日

午前九時から午後三時

♡ところ：役場社協協二階

※相談は無料で、秘密は厳守します。





稲わらを焼かないで
土に返して

みよりの秋を迎え、田んぼでは稲刈りがはじまりました。今年も稲わら焼却による煙公害が心配されます。近年、先祖伝来の田んぼや畑に堆肥・きゅう肥の使用が少なくなり、大切な稲わらが焼却され、地力保持の点で各方面から問題になっています。

稲わらの焼却による煙公害、交通障害などが社会的

行政・年金
合同相談所開設

10月17日 役場協資料館

行政相談
皆さんの日常生活の中で役所や公社・公団などが行っている仕事について説明に納得できない。処理のしかたが間違っている。処理がおそくてたいへん困る。このようにしてほしいのだが。どうすればよいかかわからない。

年金教室の
お知らせ
新潟東社会保険事務所では、年金教室を開催します。厚生年金保険や国民年金のことで知りたい方はお気軽においでください。

にも大きな影響を与えています。重要な有機資源の稲わらを焼却しないで土壌に還元するようにしましょう。

善意の寄付

ありがとうございます。故荒木トメさんのご遺族の荒木峰栄さん(東船場二丁目二一六)から社会福祉協議会に寄付金をいただきました。

心身障害者雇用促進月間

障害者の積極的な雇用を

一昨年の「国際障害者年」をきっかけに、障害者の社会参加を一層進めようという気運が年々高まっています。九月は「心身障害者雇用促進月間」です。

法律では、身体障害者雇用納付金制度を設け、雇用義務を守っている企業とそうでない企業の経済的負担のアンバランスを調整するため、雇用率達成企業に対して調整金または報奨金を支給するほか、心身障害者を雇用する事業主には助成金制度など、各種の援助措置が設けられています。

亀田募情チャリティ実行委員会 町へ24万円を寄付

亀田募情発表会実行委員会から、「亀田募情」発表チャリティショウの剰余金二十四万四千五百円を社会福祉協議会に寄付金をいただきました。この収益金は町社会福祉協議会とおして「心身障害者団体連合会」「わかばの家」の二団体及び交通道児の方々に贈らせていただきます。

休日当番医院

Table with 2 columns: Date and Hospital Name. Includes dates like 9月18日, 23日, 25日, 10月2日 and hospital names like 宮腰医院, 片桐医院, 亀田医院, 祖父江眼科.

献血にご協力感謝します

- 八月八日献血者 (敬称略) 伊島純子、佐藤敦子、小林嘉則、野口礼子、横山正行、佐藤宣己、梅田和幸、阿部進太郎、坂本優、南場實、石沢英子、石本康裕、岡本良夫、島山仁嗣、大野吉幸、阿部節子、岩城正広、笠原孝、枝並克弘、大倉伝司郎、本田たか子、高橋敬二、小熊良子、見田せい子、乙川和芳、増田京子、桜井五郎、三澤純一、小野日出子、本間恵子、五十嵐康子、植村信子、齋藤明、石沢政夫、立川昭二、立川春子、高橋泉、竹田一郎、高野匡、長井政之、滝沢一義、土橋稔、坂井芳美、国原文江、高木等、熊谷澄人、山田実和子、内藤敏行、阿部ユリ、乙川惣一、坂上正吾、石井尚之、山本幸子、小坂井英和、田村敏郎

自転車等利用者のみなさんへ

駅前自転車置場付近の道路に自転車等を駐車または放置することは禁止されていますので、指定された自転車置場へ移動してください。移動しない場合は放置物件として処理いたしますのでご協力をお願いします

第3日曜日は 家庭の日 楽しくすごしましょう